

採用企画 「七夕まつりを地域の祭りへ！」

(代表者 中村陽平)

#### 企画概要

今年で第4回目となる七夕まつり。もっと地域とのつながりを深めたいと考え、地元商店街、地域自治会との協力体制を拡大。「地域のみんなで作る・楽しむ・感動する祭り」にするための基礎を築くことを重要なテーマとして取り組む。

#### 活動結果

<地域とのつながりの構築について>

以前からも地域自治会・商店街との協力関係はあったのですが、そのつながりは希薄でした。そのため、太く長いお付き合いをしていくことを目指して奔走しました。上賀茂自治連合会様には会場の装飾に使用した竹を提供していただきました。柘野自治連合会様（柘野保育園）には園児の発表会の協力をしていただきました。御菌橋801商店街様には、屋台の出店とイメージキャラクターの着ぐるみで祭りを盛り上げていただきました。

<七夕まつりについて>

良い天候のもと開催することができました。地元小学校・保育園への宣伝の効果もあり、昼間からたくさんのお子さんが来てくれました。ものづくり教室、わなげ、巨大シャボン玉など、私たちが企画したもので楽しく遊んでくれました。18時からの流しそうめんには100人以上の方々が一斉に集まりました。そうめんは300食分用意していたのですがあっという間に開始15分でなくなってしまいました。祭り全体では500人を超す来場者を記録することができました。

#### 感想

この活動をしていなかったら生まれなかった「出会い」がたくさんありました。名刺は80人以上の方にお渡ししました。その様々な出会いにより、私は大きく成長することができました。その一つが自分を好きになれたことです。以前は自分のマイナス面ばかりを常に気にしていたり、すぐ周りと自分を比べたりと、自分に自信を持つことができませんでした。しかしこの活動を通じた世代を越えた社会人との関わり、一団体の代表者として立つ覚悟、関係者との良好な関係を築くための計画的思考・行動等により、私の強みに気づくことができました。

また、以前は弱みと思っていた点も「こんな自分もありだな」と思えるようになりました。今では誰よりも自分が大好きです。

来年も七夕まつりは開催します。市川ゼミの後輩に私たちの思いは託します。10年後、学生と地域の方が一緒に汗を流しながら神輿を盛大に担いでいるとしたら、私はこのつらかった日々を人生の宝にしたいです。